

教会59年の歩み

●胎動期(1965年～1969年)

*玖珂キリスト教会のルーツは、病の床に伏していたあるアメリカ人宣教師(日本福音宣教師団総理レイ・ペディゴ師)が、ラジオの福音放送を通してキリストを信じて救われ、重病から癒され、戦後間もない日本への宣教の幻をいただき、1950年に来日したことに始まる。RCCラジオの福音放送『いのちの声』を通して、重平牧師はイエス・キリストを信じ、番組メッセンジャーだった中川昭牧師から洗礼を受けられた。

*重平友美牧師(35歳)は、18歳で半身不随の重度身体障害者となった。重平博子夫人(28歳)は、15歳でリュウマチを発症したが、「牧師の足になる」と自動車免許を取得した。互いが互いの助け手となり、キリストの福音を伝えようと玖珂での伝道所開所に導かれた2人の礼拝から始まった。



- 1965年 9月 4日 重平友美牧師、森重博子姉、結婚
- 1965年 9月 19日** 「日本福音宣教師団 玖珂キリスト伝道所」開所
- 1965年 10月 28日～30日 開所記念伝道会
- 1965年 12月 3日 2Fが教会で、1Fに「まるしげ商店」開店(最初は八百屋、後におもちゃ屋となる)し、お店をしながら伝道された。
- 1966年 3月 29日～30日 周東町伝道開始(1971年 11月頃まで集中的に実施)
- 1966年 8月 障害者向けの伝道会
- 1969年 7月 岩国福音教会伝道開始(1971年 3月 31日まで)
- 1970年 3月 5日** 「玖珂キリスト伝道所」から『玖珂キリスト教会』と改名

●成長期(1970年～2000年)

- 1972年 5月 岩徳ライン(岩徳線沿線の教会)合同祈禱会開始
- 1974年 7月 29日 鳴川伝道会
- 1978年 4月 14日 ギター教室伝道開始(竹井真人師協力)
- 1978年 4月 4日 久田・久宗地区 EHCトラクト配布(～1990年頃まで)
- 1978年 8月 熊毛ふるさと伝道(EHCトラクト配布)
- 1978年 10月 美和町トラクト配布
- 1981年 4月 川西地区トラクト配布
- 1981年 10月 美和町トラクト配布
- 1982年 10月 玖珂教会の礼拝堂が、2階から1階へ
- 1986年 3月 29日** 『道づれの会』発足。玖珂郡下9カ町村(現岩国市と玖珂郡和木町)へのトラクト全戸配布を目指し、天国への旅の道づれとなられる方を探す計画がスタートした。
- 1986年 12月 熊毛町『町民クリスマス』実施
- 1993年 5月 由宇町トラクト配布
- 1993年 8月 上関町路傍伝道
- 1993年 11月 甲子園リバイバルミッション参加(約10名)
- 1997年 5月 東京リバイバルミッション・プレ大会開催

*1997年、会堂建設のための祈りが開始される(重平牧師の後継者が与えられるように。玖珂キリスト教会の土地は牧師の親族から借りていたので、新しい礼拝場所が与えられるように)

- 2000年 3月 本郷村トラクト配布
- 2000年 10月 14年と7ヶ月で、『道づれの会』完了

★1965年～2000年までに、玖珂キリスト教会で御奉仕くださった先生方は…

レイ・ペディゴ師、中川昭師、宮崎章師、向井正信師、小松巧師、青木仁師、若本邑公師、姫井雅夫師、竹井真人師、藤村治師、石井守師、野勢輝夫師、久保稔子師、前明子師、浅林雅晴師、猪坂登師、渡辺隆師、岩間剛師、平原克己師、松田幾雄師、小林啓一師、瀬孝宣師、野田禎師、ウインズ師、森繁昇師、武田洋師、北島和之師、山根聖史師、中村創造師、羽鳥明師、羽鳥順二師、村上宣道師、榊原寛師、安海靖郎師、車潤順師、福沢路津子師、胡美芳師、篠原セツ子師、田原米子師、春風パウロ師、久保弘師、伊藤栄一師、中島彰師、古林三樹也師、三浦清重師、小松栄治郎師、アーサー・ホーランド師、佐味健二師、平岡修治師、田中政男師、滝本明師、滝本望師、西本耕一師、相沢良一師、堀川寛師、西村次郎師、高田正博師、鹿島重男師、安田豊・香代子夫妻、古賀邦男師、田村治郎師、平野静雄師(順不同)63名でした。

●変遷期(2001年～2007年3月)

2001年12月12日	重平博子夫人帰天(64歳)
2004年11月6日	重平友美牧師帰天(74歳)
2005年2月27日	山根聖史牧師就任
2005年9月19日	教会創立40周年記念礼拝／「40周年記念誌」発行
2006年7月	祈り開始から10年目、主に導かれ、周東町に土地購入
2007年3月11日	玖珂キリスト教会での最後の聖日礼拝
2007年3月18日	周東のぞみキリスト教会礼拝開始。(周東町に移転)
2007年3月21日	『日本福音宣教団 周東のぞみキリスト教会』献堂式

●新会堂活動期(2007年4月～)

*子供伝道

小学校前の立地を生かし、子供会スペシャル、中高生イブニングパーティー、クリスマス会などに力を注ぐ。最初の約2年間は、毎週土曜日には、来会する子供たちに、聖書のみことばを伝え、祈る時間を設けた。

*特別集会(伝道会／教育講演会／チャペルコンサート)

安田豊師特伝『最も大切なもの』(2007年)、鹿島重男師特伝(2007年)、三滝グリーンチャペルハンドベルコンサート(2007年)、堀川寛師特伝(2008年)、Migiwaさんクリスマスコンサート(2008年)、森繁昇師コンサート(2007年クリスマス、2010年)、テモテ・コール師・教育伝道講演会(2010年)、力丸嗣夫師・献堂5周年記念礼拝(2012年)、佐多洋明師・教育伝道講演会『笑う門に福来る』(2012年)、奥田知志師・伝道教育講演会『絆の回復～人は一人では生きていけない』(2013年)、加地太郎氏クリスマスコンサート(2013年)、岸義紘師「メッセージ&サクソコンサート」(2015年11月)

*地域活動

「のぞみチャリティーバザー」(2010年)、岩渕まこと氏チャリティーコンサート(2011年)、パーキンソン友の会岩国ブロック開催(2011、2013、2014年)

*信徒研修

安田豊師「子供の救いと教会の将来」(2012年)、東広島めぐみ教会讃美チーム「ワーシップ讃美をささげよう！」(2013年)、草刈定雄師『感わず霊と悪霊の教えに心奪われてはならない』(2014年)、山崎徹也師『健康な霊的成長のための6つの習慣』(2014年)

*会堂関係

予定期間の半分(約3年半)で完済。以降、会堂建設献金は、**教会(エクレシア)建設献金**とし、下記のような会堂の必要のため、献身者や神学生等の生活や学びのサポートの為に積み立て献金を続けていくこととした。
トイレ増改築(会堂内トイレと外部に増設 2011年)、相談室増改築(2013年)
母子室改築(2015年)

* 宗教法人化と単立への転換

- 2015年7月19日 臨時総会で、宗教法人を設立することと、法人設立を機に日本福音宣教団から離れ、単立となる事が満場一致で決議される。併せて、周東のぞみキリスト教会の教会規則を制定決議される
- 2015年9月20日 教会創立50周年記念礼拝/午後、感謝祝会
- 2015年11月6日 教会規則山口県知事認証
- 2015年11月13日 宗教法人『周東のぞみキリスト教会』法人登記完了(法人成立)

* 日本同盟基督教団加入に向けての準備期間

- 2018年12月2日 臨時総会で単立から同盟教団加入希望を満場一致で決議
- 2018年12月16日 同盟教団への加入説明・ガイドライン確認(加藤宣教区長陪席)
- 2019年3月31日 山根聖史牧師 離任
- 2019年4月2日 結城晋次牧師(教団引退教師) 就任
- 2019年6月9日 鯉フェローシップ(教団広島山口地区合同集会)参加
- 2019年6月30日 吉持日輪生師(中国四国宣教区担当理事)特伝ご奉仕
- 2019年9月16日 宣教区開拓ビジョン2019 セミナー参加
- 2019年11月10日 加藤勇介師(宣教区長)特伝ご奉仕
- 2020年1月13日 宣教区新年聖会参加
- 2020年4月19日から5月24日新型コロナウイルス感染拡大防止の為、礼拝休止
- 2020年7月12日 教会の信仰確認・学び用として「ハイデルベルク信仰問答」採用
- 2019年9月16日 宣教区開拓ビジョン2020 セミナー参加
- 2021年1月11日 宣教区新年聖会リモート参加
- 2021年2月22日 教団理事会にて教団加入の覚書承認
- 2021年3月18日 第72回教団総会で、第1種教会として教団に正式加入承認
- 2021年3月28日 結城晋次牧師(教団引退教師) 離任

* 「日本同盟基督教団 周東のぞみキリスト教会」として活動開始

- 2021年4月1日 加藤勇介牧師(東広島めぐみ教会)代務教師として就任
- 2021年4月18日 教団加入式

- 2022年5月9日 特別歓迎礼拝 朝岡勝師(同盟基督教団理事長)
- 2022年10月30日 特別歓迎礼拝 赤江弘之師(西大寺キリスト教会)
- 2023年3月22日 第74回教団総会にて中谷美津雄牧師が正式に主任牧師として任命される。
- 2023年3月31日 加藤勇介牧師代務教師離任
- 2023年4月1日 中谷美津雄牧師が主任牧師、中谷きみ子師が伝道師として就任。主は、専任牧師招聘の4年間の祈りに答えて下さった
- 2023年4~6月 加藤勇介牧師、中谷牧師着任までご奉仕くださる。
- 2023年7月2日 中谷美津雄牧師奉仕開始
- 2023年7月9日 中谷美津雄牧師、きみ子伝道師就任式(加藤牧師司式)